

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	高齢者の生活機能を整える看護技術		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	中尾 靖	実務経験と その関連資格	総合病院で看護師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
老年看護において高齢者の生活の質の向上に向け、個人の可能性を最大限に発揮できるような看護援助のありかたを学ぶ。加齢や障害により高齢者の生活行動がどのように変化するのか、また生活行動の変化が高齢者のQOLはどのような影響を受けるのか、さまざまな健康状態にある高齢者の看護援助とその方法について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
講義・演習への出席状況、課題提出状況・内容(50%)、筆記試験(50%)で総合的に判断する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論 医学書院 根拠と事故防止からみた老年看護技術 医学書院						
《授業外における学習方法》						
事前に教科書を読み、わからなかった言葉は調べておきましょう。提示された課題に取り組む際には書き写すのではなく要約すること・自分の考えをまとめることを意識してください。						
《履修に当たっての留意点》						
授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的に学習に取り組みましょう。そのために事前に該当する項目について予習しておきましょう。						
授業の方法			内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動について説明できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	基本動作と環境のアセスメント 転倒やその他の事故のアセスメントと看護			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動について説明できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	フレイルと廃用症候群のアセスメントと看護			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動の援助について考えることができる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	演習に向けたグループワーク			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の転倒予防に向けた援助が実施できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	演習の要項と教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	高齢者の転倒予防に向けた援助 麻痺のある人の移乗と更衣			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	食事・食生活について説明できる。		老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	食事・食生活の意義 高齢者に特徴的な変調 食事・食生活のアセスメント 食事・食生活の支援			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	食事・食生活の援助について考えることができる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	演習に向けたグループワーク		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	とろみ水の作成と義歯のケアができる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	演習の要項と教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	とろみ水の作成 義歯のケア		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	排泄について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	高齢者におこりやすい下部尿路症状とケア 高齢者におこりやすい排便機能障害による症状とケア 日常生活動作(ADL)能力に応じたケア		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	排泄の援助について考えることができる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	演習に向けたグループワーク		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の陰部洗浄とおむつ交換ができる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	演習の要項と教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	陰部洗浄 おむつ交換		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	清潔について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	高齢者に生じやすい清潔に関する健康課題 清潔のアセスメント 清潔の援助		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活リズムについて説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	高齢者と生活リズム 高齢者に特徴的な生活リズムの変調 高齢者の生活リズムのアセスメント 高齢者の生活リズムを整えるための看護		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションについて説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	高齢者とのコミュニケーションとかわり方の原則		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションについて説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション能力のアセスメント 高齢者の状態・状況に応じたコミュニケーションの方法		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	セクシュアリティのについて説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論 根拠と事故防止からみた老年看護技術	教科書を読み予習をする。 授業をふり返り復習をする。
		各コマにおける授業予定	高齢者のセクシュアリティ 高齢者ケアの場における性に関する問題 セクシュアリティのアセスメントと看護		